

松戸市議会議員

大谷 しげのり 通信



リ-ズ : 2016年12月定例会を終えて

○ 12月22日、12月定例会が閉会しました

本定例会では、3つの一般質問をいたしました。

・パブリックコメントについて

パブリックコメントは、2005年改正の「行政手続法」に定められ、行政機関が、制度の設定や改案をするときに、あらかじめ原案を公表し市民の意見を求め、それを考慮して、意思決定に反映するための行為です。今後も松戸市の将来を担う重要案件の手続きが予定されておりますが、松戸市のパブリックコメントの意見提出者数の数は、数件というのがほとんどです。ゼロという案件も見受けられます。市民の意見を聴いて政策に反映するには、あまりにも少数であり、ものを言う個人的意見だけが尊重されてしまうのは問題である。

(要望)

サイレントマジョリティーの意見を反映するために、無作為に対象者を抽出し、政策の原案を郵送し意見をもらってはどうか。松戸市立高校で主権者としての自覚と社会参画の力を育む教育の推進に役立てられるのではないか。

・競輪事業について

松戸競輪では、25年振りに本年11月より来年4月までバンク走路及び路盤の大改修工事が実施されます。そのため、改修工事期間中は、場外発売はするものの競輪の開催が行われない。売上への影響はあるのか。また、自転車ブーム、サイクリングブームによる市場の広がりや、競輪場という非日常の空間など、競輪に新しい価値を創出しているかなくてはならない。新規顧客の創出についてどう考えるか。

～大谷しげのりプロフィール～

1978年10月1日 松戸生まれ

東漸寺幼稚園卒園、松戸市立小金小学校、茨城県私立江戸川学園取手中・高等学校、

法政大学社会学部 卒業。大学卒業後、会社員を経て、2010年より衆議院議員渡辺博道事務所にて政治の世界に身を投じる。20

12年より公設秘書。2014年 松戸市議会議員選挙 初当選

・まつど自民所属

・健康福祉常任委員会委員

・広報委員会副委員長

・予算委員会特別委員会委員

<主な所属>

・松戸青年会議所専務理事 ・松戸市少年補導員・松戸青少年相談員小金南支部副支部長

・松戸自衛隊協会顧問 ・城町町会役員 ・法政大学校友会松戸支部 ・江戸川学

園取手高等学校OB会「紫峰会」書記

・江戸川学園取手高等学校硬式野球部 OB会「江玉会」幹事

(要望)

競輪事業を運営していることを最大限活かし、新しい視点で付加価値をつけ、交流の場としての魅力を磨きあげ、街の強みとなる施策が求められてくる。今後は、競輪ということはもちろんのこと、自転車競技としてスポーツ振興という点に力を入れるべきだと考える。トラックを走る選手の躍動感とスピード感を体感してもらうために、バンクの中央で飲食や BBQ ができたり、外国語サイトの作成や、外国人ガイドの育成などで外国人観光客を呼び込むことで、新規に施設に来ていただける方策を考えていただきたい。

・防災協定について

松戸市においても民間・行政機関、様々な応援協定が結ばれております。備蓄品だけでは不足してしまう物資を、災害後すみやかに確保できるような協定ということで、昨年8月に株式会社セブンイレブンジャパンや、本年8月にはヤマト運輸株式会社と締結ところです。協定締結後、本市として締結先をどのようにフォローしているのか。

(要望)

協定締結後申し出がないと自動更新になっている。協定運用に関しては、定期的な打合せや訓練がほとんど行われていないなど問題点を感じている。協定の実行性を確認して課題を抽出するためにも、多くの協定先に参加いただく必要があり、年に1回でも協定ごとに協定先を集めた実務者会議を開催し、確認作業する場が必要である。

◎ 2017年より新しい委員会に所属することになりました。

健康福祉常任委員会委員⇒総務財務常任委員会 副委員長

議会運営委員会委員（新規）

市立病院検討特別委員会委員（新規）



「ミニ集会」のお願い

各所でミニ集会を開催しています。二人でも三人でも結構ですので、皆様と意見交換できる場にお呼びいただければ幸いです。

発行元：松戸市議会議員 大谷しげのり事務所

問合せ先：〒270-0003 松戸市東平賀544-4

<http://www.otani.shige.com>

TEL：047-345-4645 FAX：047-712-0259 E-mail：otani.shige@gmail.com